

第13回 500m美術館賞 入選展



入選作家
上木大汽 UEKI TAIKI
澁木智宏 SHIBUKI TOMOHIRO
林 七海 HAYASHI NANAMI
茂木綾子 MOGI AYAKO

SAPPORO

2026年1月25日(日)-3月25日(水)

第13回 500m美術館賞 入選展

THE 13TH SAPPORO ODORI 500-M UNDERGROUND WALKWAY GALLERY AWARD EXHIBITION

500m美術館では現代アートの作品プランおよび企画プランのコンペティション「500m美術館賞」を毎年開催しています。

第13回500m美術館賞は、ゲスト審査員に四方幸子氏をお招きし、三橋純予氏、吉崎元章氏の3名による厳正な審査の結果、下記の4組のアーティストが入選しました。

・上木大汽 ・澁木智宏 ・林 七海 ・茂木綾子

入選展は、2026年1月25日(日)から開催、展覧会初日には審査員が実際の展示をみて最終審査を行い、

その中から1組をグランプリに選出し、授賞式・審査員による講評会を行います。

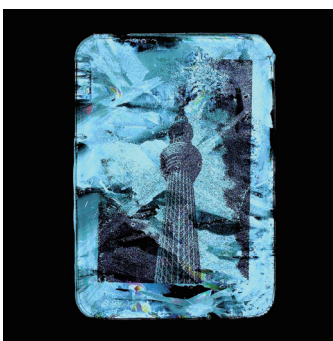
・ゲスト審査員

四方 幸子(キュレーター、批評家、十和田市現代美術館館長)

・審査員

三橋 純予(北海道教育大学岩見沢校美術文化専攻教授)、

吉崎 元章(本郷新記念札幌彫刻美術館館長)



「結晶の塔」
2025年／H180×W130×D8mm／水、砂、偏光板

上木大汽 UEKI TAIKI

1994年北海道生まれ。日本現代写真家協会所属。
水という消滅を宿命づけられた物質に写真を刻みつけることで「忘れてしまうから過去は美しい」という逆説を可視化するアーティスト。2025年に独自開発の技法「氷状対象物への印刷方法」で特許を取得。写真を継続する記録から解放し、必ず失われる像として再定義した。
氷が溶け、像が歪み、崩壊し、消滅していく不可逆の時間そのものを作品とし、その過程に立ち会う観測者を死や忘却という人間の根源へと向き合わせる。水写真は「消滅を観測する装置」であり、同時に存在が消えていく瞬間に宿る美しさを凝視するための儀式である。写真・映像・インスタレーションを横断し、「残らないもの」を作品化する矛盾を抱えながら、消える世界の輪郭を刻み続けている。

茂木綾子 MOGI AYAOKO

写真家・映像作家。北海道出身。

1992年キャンノン 写真新世紀 荒木賞受賞。97年よりドイツ、2006年よりスイスにて活動。09～21年に淡路島で「ノマド村」の活動を展開する。写真集に『travelling tree』(赤々舎)。映画作品に『島の色 静かな声』(2008)『幸福は日々の中に。』(2015)『zen for nothing』(2015)『フィシスの波文』(2023)。主な映像作品に「山と人」(山形ビエンナーレ2018)『rereading forest』(2023)『水の環』(2024)ほか。
主な個展に「Beyond Beyond」(2010) (MISAKO & ROSEN / 東京)ほか。主なグループ展に「MEDIALOGUE『日本の現代写真'98』」(東京都写真美術館 1998)『国東半島アートプロジェクト2012』(2012)ほか。主な雑誌連載に「ふたつの中心」(『暮らしの手帖』2022～25[全16回])などがある。



「rereading forest」
2023年／87分、カラー、ステレオ／デジタルビデオ(1.90:1)



「Date Ramen Paintings」
2024年／板にテンペラ

林 七海 HAYASHI NANAMI

1997年千葉県生まれ。2021年静岡大学教育学研究科学校教育研究専攻美術教育専修造形制作論分野修了。
中世ヨーロッパの古典技法である黄金背景テンペラ画技法を主に用いて、技法の持つ宗教性や永久性を利用して、自身にとっての理想郷や永久化したものを描き作品を制作している。
主な展示に「THINK? -食は世界の入口だ」(Spiral Garden、東京、2025)、個展「Ramen paintings in 廻尊RAGE」(廻尊RAGE、東京、2025)、『SICF24』(Spiral、東京、2023)など。



「Continuity」
2020年／Wool Felt, Product packages

澁木智宏 SHIBUKI TOMOHIRO

1986年北海道小樽市生まれ。

フェルトを用いた立体や衣装作品、身の回りの物を用いたインスタレーションなど体感できる作品を特徴として、表層の個性性を越えて繋がりうる接点を喚起させる制作活動を行う。
近年の展覧会に渋谷西武店美術画廊(東京、2025年)、GALLERY TAGA 2(東京、2024年)での個展や、MEET YOUR ART FESTIVAL 2024(東京、2024年)、The New European Bauhaus Festival(ベルギー、2024年)の参加などで国内外で作品発表を行う。ITS Contest(イタリア、2024年)では3部門で受賞し、作品はITS Academy - Museum of Art in Fashionに収蔵されている。

第13回 500m美術館賞グランプリ 授賞式+講評会

展覧会初日となる1月25日(日)に実際の展示をみて最終審査を行い、その中から1組をグランプリに選出し、授賞式と審査員による講評会を札幌市図書・情報館にて行います。

【登壇者】ゲスト審査員: 四方幸子 審査員: 三橋純予、吉崎元章
【司 会】端 聡(美術家、CAI現代芸術研究所/CAI03 アートディレクター)

日時: 2026年1月25日(日) 16:30～17:30(開場16:00)

会場: 札幌市図書・情報館 1階(札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ)

入場料: 無料 定員: 30名(事前申込不要・先着順)

【内容に関するお問い合わせ】有限会社クンスト(担当: 佐野) sano@cai-net.jp

【会場に関するお問い合わせ】札幌市図書・情報館 TEL: 011-208-1113



ご来場いただいた方を対象にWEBアンケートを実施しております。今後のより良い企画運営のため、ご協力をお願いいたします。

●回答方法／スマートフォンやパソコンを使って下記URL又は二次元コードからアクセスしご回答ください。

札幌市公式HP ホーム > 教育・文化・スポーツ > 文化・芸術 > 札幌市所管の文化施設について(指定管理者制度など) > 札幌大通地下ギャラリー「500m美術館」
https://www.city.sapporo.jp/shimin/bunka/500mbijutukan/2025_questionnaire500m.html